

質疑に対する回答

令和2年2月26日

件名：地方独立行政法人宮城県立こども病院医療情報システム運用保守業務

仕様 項目番号	質疑内容	回 答
—	電子カルテシステム等のシステム業者変更があった場合、業務量増加が見込まれますが、そのような場合の臨時増員に関わる費用について別途協議となりますでしょうか。	基本的には、業務量（問い合わせ量）の増減による協議は想定しておりません。ただし、管理範囲の増加や管理システム・機器の増加による場合は、別途協議いたします。 新システム稼働後の問い合わせ件数は、302件/104時間（2/1～2/21）です。今後も同程度の問い合わせが想定されますことから、本運用保守業務の人員配置として検討をお願いいたします。
第1章 5－(3)	日勤帯以外の時間帯(18:00～翌 8:00)オンコール対応も可とありますが、現地対応につきましても、システム稼働に重大な影響を与える場合のみと考えてよろしいでしょうか。また、深夜帯など現地対応の想定発生頻度のイメージがあればお教えください。	年1～2回の頻度と想定しております。 現場職員で運用回避が困難な障害などを想定しております。
入札公告	質疑の回答につきまして、提出者のみに送付とございますが業務に関わる内容となりますので公平性に欠けると思われます。質疑回答をホームページに開示する事はできないでしょうか。	ホームページへ開示いたします。
第1章 4	「4.指示事項 この仕様書は業務の大要を示すものであり、これに定めのない事項であっても甲が管理及び安全上必要と認め指示する事項について、乙はこれを行わなければならない。」について  作業内容、作業ボリューム等により運用保守内の作業かどうかの協議が両者間で可能であるとの認識で正しいでしょうか。	お見込みのとおりです。

<p>第1章 5</p>	<p>「5.業務時間等(2)医療 SE の業務支援:月 4 回以上は運用保守業務として訪問」について</p> <p>医療 SE の作業として、運用業務の観点での改善等を実施するための訪問を想定しております。システム的な課題・対応等の場合は、各システムベンダが対応。もしくは各システムベンダ同席の上での検討・対応等を想定しておりますが、その認識でよろしいでしょうか。認識に相違がある場合、想定される作業のご提示をお願いいたします。</p>	<p>お見込みのとおりです。医療 SE の役割としては、運用保守業務における改善提案やシステム管理手法の確立などを求めています。各システム自体の改善・改修については、システムベンダ同席で検討することといたします。</p>
<p>—</p>	<p>「10.業務の執行」および「第 2 章 委託業務」について</p> <p>① 運用保守対象となる「第 2 章 委託業務」の内容や、「別紙 1 医療情報システム」記載のシステムや機器について、各システムベンダとの保守契約や、作業手順書や運用手順書は整備されており、弊社の担当者は手順書や、各システムベンダの窓口からの指示通りの作業を想定しておりますが、認識はありますか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>
<p>—</p>	<p>② 協議とされている部分については、作業内容、作業ボリューム等により運用保守内の作業かどうかの協議が両者間で可能であり、別途、追加費用の発生等の余地がある認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>本仕様書内の「協議」の文言については、「様式・書式について協議する」ものや「甲と協議し対応する（相談のうえ対応する）」ものを記載しており、特段、追加費用が発生する協議事項について記載はないものと認識しております。</p> <p>ただし、業務全体にかかる協議については、甲乙協議の上決定するものであり、追加費用も含めて検討するものと認識しております。</p>
<p>第1章 2—(2)</p>	<p>また、3 月に想定している引継ぎのイメージについて以下の認識でありますが正しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各ベンダとの保守契約は締結されており、問合せ先も明確な状態である</li> </ul>	<p>令和 2 年 3 月末までは構築業務期間、4 月以降は保守契約を締結予定です。</p>

第1章 2—(2)	<p>・書類だけの引き継ぎではなく、前運用者または各システムベンダもしくは貴院担当者様から直接引き継ぎが実施される</p>	<p>前運用業者および各システムベンダからの対面引継ぎを想定しております。</p>
第1章 6	<p>「6.業務量等」について</p> <p>① 貴院での6ヶ月の平均業務量として23人日の記載がございますが、2月の新システム稼働後の工数や問合件数の情報や今後の見通し等の情報を連携いただけませんか、弊社にて想定業務量の算出のベースとしたいと考えております。</p>	<p>新システム稼働後の問い合わせ件数は、302件/104時間(2/1~2/21)です。今後も同程度の問い合わせが想定されますことから、本運用保守業務の人員配置として検討をお願いいたします。</p>
第1章 6	<p>② 実態と想定業務量に乖離がある場合、別途、契約変更を含めご調整頂けるとい認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>想定業務量は、あくまでも想定とし、従事者の技術力、体制などにより変化するものと考えております。なお、業務従事者につきましては、「仕様書第1章 8 業務を担当する者の条件」を満たすことを前提といたします。</p>
第1章 7	<p>「7.受託業務管理責任者</p> <p>乙は、200床以上の一般病院において、受託業務管理責任者としての実務経験2年以上を有する1人を受託業務管理責任者として、以下に示す責任者としての職務を行うこと。」について</p> <p>受託業務管理責任者は、常駐者であるとの認識でよろしいでしょうか。常駐とした場合、この文言の撤廃もしくは変更は可能でしょうか。</p>	<p>受託業務管理責任者は、常駐者を想定いたします。</p> <p>また、仕様書の当該条件を下記のとおり、変更いたします。</p> <p>「乙は、200床以上の一般病院において、受託業務管理責任者としての実務経験2年以上を有する1人を受託業務管理責任者として、以下に示す責任者としての職務を行うこと。<u>受託業務管理責任者が実務経験を有さない場合は、他の業務従事者は、実務経験を有する従事者で構成すること。</u>」</p>
第1章 13	<p>「13.職員研修について」</p> <p>ここで定義されている「職員」とは弊社のメンバーという認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>

<p>第1章 5</p>	<p>「5.業務時間等 (3)日勤帯以外の時間帯(18時00分から翌8時00分)オンコール対応も可 (4)休日・年末年始オンコール対応も可 3連休後1日は常駐勤務のこと (5)オンコールの内容が軽微な障害等であった場合翌日稼働日対応も可」 について</p> <p>① オンコールの発生頻度、その内容等の状況提供をお願いいたします</p>	<p>年1～2回の頻度と想定しております。 現場職員で運用回避が困難な障害などを想定しております。</p>
<p>第1章 5</p>	<p>② オンコールに対して、24時間365日確実に電話が取れる体制が必要となりますか。またその場合、各システムベンダも同様の保守体制となっているという認識であっておりますか。</p>	<p>オンコールについては、夜間・休日に一次対応ができる体制をお願いいたします。各システムベンダも同様の体制を想定しております。</p>
<p>第1章 5</p>	<p>③ オンコールについて、障害の発生時等を想定しており、頻度は低いとの認識でおります。問い合わせの頻度によって、別途、追加費用の発生等、協議の余地はあるとの認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>問い合わせおよび現地作業の頻度が頻回な場合は、別途協議といたします。</p>
<p>第1章 5</p>	<p>④ 障害発生時の対応については、貴院とのエスカレーションや対応判断等のルールが確立されているとの認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>